

令和3年度 セミナー 教科リフレクションシート

実施日	教科	授業者	単元名
	音楽科		和音のひびきを感じ取ろう
■本時で目指す子供の姿 学級が考えるイメージにぴったりな校内放送の BGM に近づけるために必要な要素が何かを互いに考えを出し合うことを通して、和音が生み出す響きやその移り変わりを感じ取りながら、和音に含まれる音・リズムに着目し、旋律をつくる姿。			
■本時のポイント※教科提案と関連のある本時の手立てを記載 I：問いから動詞にこだわった課題設定につなげるプロセス 前時までに、校内放送の BGM に合ったリズムがどのようなものになるかイメージを共有・作成してきたが、旋律がないため、「BGM とはまだ言えない」というところから、(ハ長調の和音を構成する音をつかって)『旋律をつかって BGM をつくりたい・完成したい』という思いにつながるようにしていく。 II：本質的な気付きに迫るための発問・問い返しの工夫 作成した旋律が、「みんなが考えたイメージにぴったりな旋律に近づけるためのよい方法はないかな？」と問うことを通して、事前に学級で共有した校内放送 BGM のイメージにより近づくためにはどのような方法(ポイント)があるのかを考え、自分たちの旋律に活かしてつくれるようにしていく。			

1. 研究協議を経た成果と課題

- 手立ての場面を中心とした子供の姿や教師のかかわりについて

目標：旋律をよりよいものにするために、和音に含まれる音やリズムなどに着目しながら、互いに考えを出し合うことを通して、全校児童が「楽しい」と思ってもらえるような「校内放送の BGM」の旋律をつくることのできるようにする。		
時間	教師と子供の言動	分析と代案
0:00	T1 前回までどんなことをしていたか覚えていますか？ C1 校内放送 T2 どんな曲をつくらうとしていたの？ どんなイメージの曲をつくらうとしていたの？ C2 明るく C3 ゆかい C4 おもしろそう T3 どうしてそんなイメージにしたの？ C5 お昼にかけるから C6 校内放送だし 1～5年生みんなが・・・ C7 いきなり昼から暗いと… C8 明るい時間帯だから T4 調は？ C9 ハ長調 T5 どんな音の組み合わせ？ C10 ド C11 ドミソ T5 今日は、BGMにプラスしてメロディーにします T6 メロディーを別の言葉で言うと？ C12 旋律！！	・前時までの内容の振り返りとイメージの共有
5:00	校内放送 BGM の旋律をつくらう T7 今から 4 小節分つくってもらいます、作業する iPad は 1 台です。それでは作業をはじめてください	

—作業 1—

- 作業中のグループから出たつぶやき
C13 最初の方が良くない？
C14 きまりがぶち壊させる感じで…
C15 それいい！いいよ！
C16 もっと細かくしても良くない？
C17 天才！天才！
C18 ここにこの音入れたら良くない？

- 各グループの音楽づくり
①リズム打ちやベース
②和音のハ長調をつかっている
③和音を使おうとしている
④音の上がり下がり 階段にしている
⑤繰り返し、やり直ししながら作業をしている
⑥リズム？音？両方で困っている

15 : 00

T8 さて、みなさん自分が作った曲はイメージ通りになっていますか？

- C19 一部だけ…
T9 どんなどころが？
C20 音の重なり…
T10 音の重ね方ね
C21 聞いてみたい！！

—①試曲中—

C22 オシャレ！

C23 色がきれい

C24 すげー！

T11 何がすごい？

C25 心がおどる

T12 なんで心がおどるように感じるの？

C26 音の上がり下がりが…

—⑤のBGMをTVに写す—

C27 顔作ったらなんかいいのできた

C28 野原しんのすけ

—⑤試曲中—

C29 怖い！怖い！

T12 なんで怖く感じる？

C30 低い音！

C31 テンポ速過ぎー！

T13 みんなどれくらい？

C32 6 5 !

T14 おもしろさにつながるのは、テンポかもしれないけど

C33 テンポも速いと聞き取りにくい

C34 繰り返しがある

—③のBGMをTVに写す—

—③試曲中—

C35 ハワイ！ハワイ！

C36 いい感じー！

T14 自分たちに活かそうなのある？

C37 うん

C38 エンタメ性を強調したい。他のグループに学びました

T15 もう一度つくってみよう

○つくっていた旋律の音をもとに、「リズムを細かくする」「別の音も入れる」「ハ長調の音を活かす」といったポイントを見付け、全体で共有したイメージの旋律にしようという思いにつなげていた。

○全体で各グループの旋律を聴くことをきっかけとして、互いに考え（イメージに近づけるためのポイント）を出すことができた。

*オシャレ、心がおどる（曲想）

*音の上がり下がり（要素）

・気付きに迫る問い返し

△音が色で表されることから、音楽ではなく、絵で表してしまい、若干お遊びの感覚で進めている児童がいた。

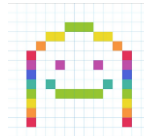

→しかし、絵で表すことで、「怖い」など、イメージに合わない旋律になっていることがわかり、それぞれの考えやポイントを音で表さないといけないということを理解することができていた。

△「自分たちに活かそうなのある」→「どんなどころが活かそう？」と具体的な部分を考えさせる問い返しにすることで、自分たちに足りない部分を発見し、作業2回目に取り組むきっかけを与えることができたのでは？

23 : 00	<p>—作業 2—</p> <p>○作業中のグループから出たつぶやき C39 規則性をつくろう これをベースにしよう C40 長い音符で重ねよう C41 テンポ変えよ C42 次何にする？シ？ C43 いや！ ミにしよう C44 ハワイみたいな感じにしたいよね C45 アンバランス過ぎない？ C46 これじゃだめ</p> <p>○各グループの音楽づくり ①一人一人が選ぶ音を打ち込み、聴いている中で違和感を感じたときには音を入れ替えるなどして作成 ②規則性 長い音符を重ねている ③リズムはいいが音選びがてきとうになっている ④音を重ねて ハ長調の和音を作成 ⑥規則性を重視した音楽づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループの旋律を聴いたところから、「イメージぴったりにするためのポイント」を決めていく（整理していく） *音の規則性 *テンポ *音の長さ *使用する音の選定（ハ長調の和音から）
30 : 00	<p>—作業終了後、④のBGMをTVに写す—</p> <p>—④試曲中— T16（班の人に聞く）イメージに合ってる？ C47 いや… T17〇〇さんは？ C48 いや？ T18 どうして？ C49 <u>クイーンに似せようと…有名だし…</u> C50 ぴったりではない T19 どうして？ T20 何を付け足したら、イメージに近づく？ C51 音の上がり下がりー C52 テンポ C53 ならこの曲が… C54 聞いてみたい！ C55 なんか様になってる！ T21 テンポ速めの方がいいんだ？ C56 曲による！！ T22 <u>旋律にあったテンポにすれば良くなる</u></p>	
40 : 00	<p>—②のBGMをTVに写す—</p> <p>—②試曲中— C57 おー！ C58 すげー！ T23 なんでこの班のBGMがすごい？いいところは？ C59 <u>リズム…</u> C60 <u>和音じゃない連続した音…</u> C61 ハ長調 C62 ドをベースにしている T24 最後にロイロノートに振り返りを出して終わりにします。次の旋律づくりに向けて、活かせることを書いておこう</p>	
42 : 00	<p>—ロイロノートに振り返りを書く— 〈次回の旋律づくりに向けて〉 C63 音を重ねるけど、シンプルにする。重ねすぎたらよくわからない C64 音を重ねるけど、重ねすぎないようにシンプルに C65 あまり速すぎないように ハ長調を意識してつくる</p>	<p>△根拠がないまま感覚で聴き取ったり作成したりしている。 →旋律をつくるうえでの「学級全体のイメージ」や「聴き取るポイント」を確認する必要がある</p>

2. 評価改善の見通し

Before

<p>教師の働きかけ (●発問, ▲補助発問, ■指示・説明) <u>手立て</u></p>	<p>◆留意点 ※評価</p>
<p>1. 本時の課題を確認し、見通しをもつ。 ▲前回つくったリズムを聴いてみよう ●校内放送に合ったリズムは？</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・聴いてくれる人が楽しいと思ってくれる ・弾んだりノリノリな感じ ・でもリズムだけだから BGM とはいえないな</p> </div> <p>■今日は、みんなが考えたリズムに音を足して、BGM の旋律をつくっていくよ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>校内放送の BGM の旋律をつくろう</p> </div> <p>2. ハ長調の和音を構成する音を生かしたりしながら、グループで旋律づくりを行う。 ■グループで協力して、校内放送に合った（4小節の）旋律をつくってみよう</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・音の上がり下がりを入れたらいいんじゃないかな ・繰り返しをいれてみたらいいかも ・音の追いかけっこをしてみるの？ ・同じ音を連続でつかうのもおもしろくなりそう ・インパクトのある旋律をつくりたいな</p> </div> <p>3. クラスで共有した BGM のイメージに合った旋律となっているのか話し合う。 ●（自分たちの旋律を聴いて）みんなと確認した BGM のイメージにぴったりな旋律になったかな？</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・わくわくするような旋律になってきたよ ・ハ長調の和音の音でつくられているから明るい旋律になっているように思うんだけど、何か足りない感じがするな ・楽しい感じの旋律にしたいんだけど、何か工夫できるところはないかな</p> </div> <p>■みんなが考えたイメージにぴったりな旋律に近づけるためのよい方法はないかな？ II</p> <p>▲他のグループの旋律も聴いてみよう</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・高い音や低い音を入れると、わくわくするように聴こえるよ ・リズムをもう少し細かくしたら、聴いている人がハッとさせられる BGM になるんじゃないかなと思ったよ ・ハ長調に含まれる音を重ねてみる部分があったら、よくなりそうだよ ・つくった旋律をはじめとかうしろに入れ替えたりするのも面白いと感じてもらえそうだよ ・高い音から始まったら、インパクトがあって、「校内放送が始まるよ」という感じに聴こえるんじゃないかな</p> </div> <p>■出てきた意見をもとに、旋律をつくってみよう</p> <p>4. 次時の BGM づくりに向けて見通しをもつ（振り返り）。 ■次回、BGM を完成させるけど、どんなことを考えてつくったらいいかな？</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・イメージに近い旋律ができあがってきたと思ったけど、音の組み合わせ方をもう少し工夫した方がよいことがわかったよ ・もっと面白いと思ってもらえるような BGM にするために、4小節間のどこにどの旋律をもってくるか考えてみたらいいと思ったよ</p> </div>	<p>◆校内放送で流す曲に合ったリズムやハ長調の和音の響きを確認し、前回作成したリズムに音階を加える活動への見通しをもったり、活動への意欲を高めていく。</p> <p>I</p> <p>◆「ソングメーカー」を使用して旋律づくりをしていく。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>◆つくった旋律を聴きながら、事前にクラスで共有した BGM のポイント「明るい・楽しい」などと、作成した BGM が合っているか考えさせる。</p> <p>※（思・判・表） 学級で考えた校内放送の BGM のイメージに近づくような旋律にするために、互いに話し合うことを通して、作成した旋律には足りない要素があることに気付いたり、リズムや旋律の音の動き、和音の響き等の必要な要素に着もして旋律をつくることに思いや意図をもっている。</p> <p>【発言・旋律】</p> <p>◆ ロイロノートで振り返りを行う。</p> <div style="text-align: right;">  </div>

教師の働きかけ (●発問, ▲補助発問, ■指示・説明) 手立て

◆留意点 ※評価

1. 本時の課題を確認し、見通しをもつ

▲前回つくったリズムを聴いてみよう

●校内放送に合ったリズムは？

- ・聴いてくれる人が楽しいと思ってくれる
- ・弾んだりノリノリな感じ
- ・でもリズムだけだから BGM とはいえないな

■今日は、みんなが考えたリズムに音を足して、BGM の旋律をつくっていくよ

校内放送の BGM の旋律をつくらう

2. ハ長調の和音を構成する音やリズムを生かしたりしながら、グループで旋律づくりを行う

■グループで協力して、校内放送に合った(4小節の)旋律をつくってみよう

- ・音の上がり下がりを入れたらいいんじゃないかな
- ・繰り返しをいれてみたらいいかも
- ・音の追いかけてこをしてみるの？
- ・同じ音を連続でつかうのもおもしろくなりそう
- ・インパクトのある旋律をつくりたいな

3. クラスで共有した BGM のイメージに合った旋律となっているのか話し合う

●(自分たちの旋律を聴いて) みんなと確認した BGM のイメージにぴったりの旋律になったかな？

- ・わくわくするような旋律になってきたよ
- ・ハ長調の和音の音でつくられているから明るい旋律になっているように思うんだけど、何か足りない感じがするな
- ・楽しい感じの旋律にしたいんだけど、何か工夫できることはないかな

●みんなが考えたイメージにぴったりの旋律に近づけるためのポイントは何かな？ **I**

- ・音の上がり下がり
- ・リズム
- ・ハ長調の音を活かす
- ・テンポ(速さ)

●どうしてこれらがポイントとなりそうだったのかな？

- ・音の上がり下がり(高い音や低い音を入れる)があると、わくわくするように聴こえるよ
- ・リズムをもう少し細かくしたら、聴いている人がハッとさせられる BGM になるんじゃないかなと思ったよ
- ・テンポを変えたりすると、インパクトがあって、「校内放送が始まるよ」という感じに聴こえるんじゃないかな
- ・ハ長調に含まれる音を重ねてみる部分があったら、よくなりそうだよ

▲他のグループの旋律も聴いてみよう

■出てきたポイントをもとに、旋律をつくってみよう

4. 次時の BGM づくりに向けて見通しをもつ(振り返り)

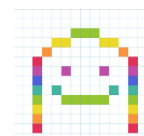
■次回、BGM を完成させるけど、どんなことを考えてつくったらいいかな？

- ・イメージに近い旋律ができあがってきたと思ったけど、音の組み合わせ方をもう少し工夫した方がよいことがわかったよ
- ・もっと面白いと思ってもらえるような BGM にするために、4小節間のどこにどの旋律をもってくるか考えてみたらいいと思ったよ

◆校内放送で流す曲に合ったリズムやハ長調の和音の響きを確認し、前回作成したリズムに音階を加える活動への見通しをもったり、活動への意欲を高めていく。

I

◆「ソングメーカー」を使用して旋律づくりをしていく。



◆つくった旋律を聴きながら、事前にクラスで共有した BGM のポイント「明るい・楽しい」などと、作成した旋律が合っているか考えさせる。作業の途中でポイントに立ち返ることを通して、根拠がないまま個人の感覚で作業を進めることないようにする。

※(思・判・表)

学級で考えた校内放送の BGM のイメージに近づくような旋律にするために、互いに話し合うことを通して、作成した旋律には足りない要素があることに気付いたり、リズムや旋律の音の動き、和音の響き等の必要な要素に着目して旋律をつくることに思いや意図をもっている。

【発言・旋律】

◆ロイロノートで振り返りを行う。

